

# 令和5年度新しいにぎわい創出事業意見交換会

## 開催後アンケート集計結果

※参加者24名の方からいただいたアンケートの回答内容を一部抜粋しております。個人が特定できる内容の回答や要約が困難な回答については掲載しておりません。あらかじめご了承ください。

(1) 意見交換会に参加した理由(目的)を聞かせてください。

- ・町を活性化することが何か出来ないかと思った。
- ・日頃の仕事を通じて、住民活動団体やまちづくりに関心の高い人と接する機会が多い。そのような人たちとのつながりを上手く活かす事ができればと思い参加した。
- ・扶桑町の活性化のために何が出来るか考えたいと感じた。
- ・町がにぎわうという事は町外から多くの人に来てくれて明るい豊かな社会になると感じた。
- ・みなさんがどんな考えをお持ちか聞きたかった。
- ・誰でも参加でき楽しめるイベントにしたいと思った。
- ・大きなイベントにしたいと思った。
- ・協働を重視した取組みで良いと感じた。
- ・他の方が扶桑町に対して思っている事を聞いてみたかった。
- ・どのように町を盛り上げるか、様々な意見を聞いてみたかった。
- ・今年は町民まつり的なイベントがないので、思っていることを伝えたいと思った。
- ・町づくりに興味がある。
- ・扶桑町についてもっと知りたかったことと、扶桑町の活動に参加したかった。
- ・単なる「おまつり」でなく、有意義で継続的なものにしたいと思った。

(2) 意見交換会の開催を知った媒体を教えてください。(複数回答可)

ホームページ 6件  
広報無線 3件  
ひまわり安心情報メール 7件  
地域協働課窓口 5件  
その他 7件(人から聞いた等)

(3) 意見交換会に参加した感想を聞かせてください。

- ・皆さんの熱意を肌で感じられて良かった。
- ・扶桑町の方々と親睦を深められたり、グループワーク、発表を経験できてよかった。

- ・実現不可能な話も沢山出たとは思いますが、町の未来について話し合うことは大切だと思った。
- ・仕方がない事ですが、話し始めると時間が全然足りないと思います。定期的にこのような機会を増やしてみてもどうか。
- ・世代の違う方々の色々な意見が聞けて、楽しい話し合いができ良かった。
- ・参加者同士が積極的に意見交換を行い、様々な提案を共有する事ができたが、これが地域協働課のにぎわい創出事業（案）に直接結びつくものなのか？と疑問を感じた。
- ・年代の違う人達の意見等、沢山出され参考になった。
- ・興味深いアイデアがたくさん聞けて、扶桑の未来につながる話がすばらしい方々と意見交換できた。
- ・扶桑町の人、転入の人、町外の人が様々だったので、各人違う考えを持っており、意見を交わすことが出来て有意義だった。ワークショップでは、強く意見を言う参加者に引かれるため、ファシリテーターがグループに一人いると良いと思った。
- ・催事について色々な考えや意見があることを知れた。
- ・扶桑町がもっと盛り上がるようにと思っている人達がたくさんいることを知れて良かった。大学生の力もどんどん借りていけばいいのかな、こういう場にも出席してもらえれば良いと思った。
- ・地域の方や熱意のある若い方と話をする機会をいただけて大変有意義だった。思ったより堅苦しくなくよかった。
- ・意見交換は大事。皆さんの熱意が何らかの形になると良い。
- ・日頃お話しする機会がなかなかない方と交流することができ、より扶桑町への理解を深めることができた。

(4) にぎわい創出事業案（地域協働課案）への意見を聞かせてください。

案に賛成 14件  
 よくわからない（会に一任） 4件  
 別の案を提案 2件  
 回答なし 4件

- ・町民の主体性を強めるのにとっても意味のあることだと思う。
- ・現段階では判断できない。
- ・資料だけではわかりづらい部分があり、意見交換会で説明があれば良かったと思う。（主旨や経緯など）この内容について、質問した方が他にもおられたのではないかと思った。
- ・概ね案に賛成。イベント条件のイベント主旨が、本案の内容だと事業の規模が大きくなると思われる。（子ども～高齢者まで楽しめるイベントであること、鑑賞事業、参加事業、飲食事業、販売事業を含むことなど）事業の実施を容易にするためにも、イベント条件を緩和しても良いのではないかと思った。
- ・各グループの意見をどうまとめられるか興味津々。
- ・検討の余地があるとうれしい。町が連携している所とのコラボは住民主体では使いづらい可能性がある。

- ・子ども、子を持つ家族にカルチャーでアプローチできたら良い。面白いことをやってると注目されて、扶桑に住む若い人がもっと増えそう。
- ・みなさんの発表が参考になった。かなえられるとおもしろい。
- ・補助金制度で住民（活動）への丸投げ感がある。今回の意見交換会で出た案を参考に主催者側に立って住民への参加を呼びかけ、住民を巻き込む意気込みが欲しい。
- ・町政 70 周年という節目を迎え、より地域の活性化が期待される中で、ぜひ町を挙げて実行すべき案だと考える。

(5) にぎわい創出事業でご自身にできそう（活かせそう）なことを教えてください。  
(複数回答可)

出展 9件  
 運営 11件  
 ボランティア（当日補助） 13件  
 協賛金（物品等） 2件  
 その他 6件  
 特にない 3件

- ・何らかの形で頑張る。
- ・まだ分からない。
- ・団体のブース出展の協力は可能。協力者のマッチングも少しなら可能。
- ・大学の学生へボランティア募集をすることは可能。
- ・大学のサークルなどで出展できるかもしれない。会場の設置の手伝いなど。
- ・踊りがイベントに加わるならお手伝いしたい。
- ・ボランティア、協力等など自分達で出来ることに参加したい。
- ・音楽に関係すること、未来の子どもたちと元気なシニアが増えることのお手伝いができるとうれしい。

(6) 今後の会への参加意思を教えてください。

参加したい 11件  
 検討する 10件  
 参加する予定はない 3件

(7) 今後の会の名称に投票してください。

最も票が多かった「にぎわい創出委員会」に決定いたしました。

※「ふそう未来 Café」については、他の事業で使用されていることがわかりましたので、投票結果には反映されておりません。なお、第一希望で「ふそう未来 Café」に投票されている方につきましては、第二希望を繰り上げて集計いたしました。

## (8) 自由記入欄

- 開催ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。
- 扶桑町は転入者の方が多いので、転入者の方の為のイベントがあると良いと思いました。昔から住んでいる方と新しく移住した方が融和するようなことをやっていただければと思います。
- 若い世代が町の未来に希望が持てる町にならなければ私たちの世代も明るく生きられないと思います。その為には、私たち世代がアイデアを出さなければならないと思います。
- コロナも明けたので行動しましょう！！
- 老若男女が楽しめる企画にしてほしい。
- 町民の意見も聞いて欲しい。
- 今日は様々な意見を交換することができ、非常に良い機会でした。個人としては、スポーツイベントの充実、扶桑出身の人のワークショップ等を行ってくれると良いと思いました。
- 扶桑町に移住してイベント会社を立ち上げて盛り上げてくれるような、若い人達を活かしてください。
- たくさんの方の意見を聞くことは大事な事のように思います。いろんな思いがあると思うので、今後の開催を期待します。
- 扶桑町への移住促進が究極の目的とするなら、若い世代、子育て世代への魅力発信が重要。単なるイベント主義でなく、地道な積み重ねが大切。子育て支援、教育関係費の増額、住みやすい町づくりに取り組んでほしい。扶桑町は特に何も無いが、災害が少なく名古屋市のベッドタウンとして十分魅力がある。木曽川扶桑緑地公園など自然もあり空気もおいしい。